PATRIOT

ＴＢ－１１７５

（ＳＩＣ－１１７５）

ＬＡ方式自動温調はんだこて

取扱説明書

ユーザーズマニュアル

２０１２年　５月作成

第１版

日本ボンコート株式会社

BONKOTE®

１．はじめに

この度は、ＬＡ方式はんだこて「ＴＢ－１１７５」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に下記2. 安全上のご注意を良くお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

２．安全上の注意

⚠ 注意

本製品をご使用になる前に必ずお読みください

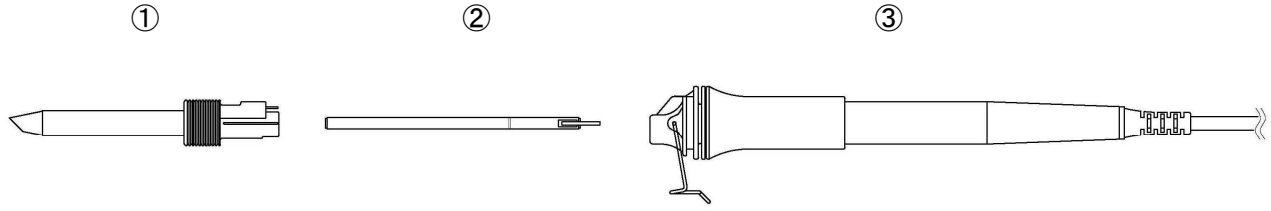
・濡れた手で触らないでください。感電事故（死亡事故等）の危険性があります。
・こて先は高温になっているため、火災、火傷に注意してください。
・製品の分解や改造を行わないでください。火災、故障、感電等の原因になります。
・こてユニットにガタつきなどないか、作業開始前に必ず確認してください。
・製品のメンテナンス（こて先、ヒーター等の交換又は清掃）を行う際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、こて先が冷めたことを確認してから行ってください。
・交換部品（こて先、ヒーター等）は、必ず純正部品をご使用ください。
・純正部品以外の部品を使用すると製品故障の原因になります。
・本製品をはんだづけ作業目的以外でご使用しないでください。

３．ＴＢ－１１７５の使用方法

（A） 使用前の準備

・本製品は、Kタイプはんだこてです。コントローラーに接続の際は、コントローラーのセンサー入力種類を良くご確認の上（Ｊタイプであれば Kタイプに変更）、使用してください。
異種センサーで接続すると、実温度とかけ離れた温度で制御することになり、正しいはんだ付けが出来なくなります。（＊本取扱説明書７項及び、使用コントローラー取扱説明書をご参照ください）
・使用する入力電圧を確認してください。異電圧で使用すると、ヒーターが破損する恐れがあります。

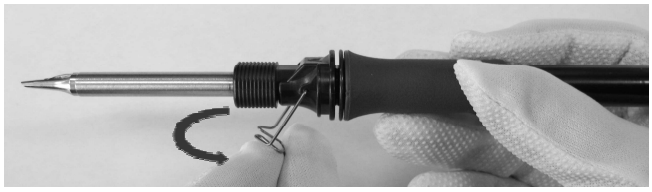
（B） 本体の名称



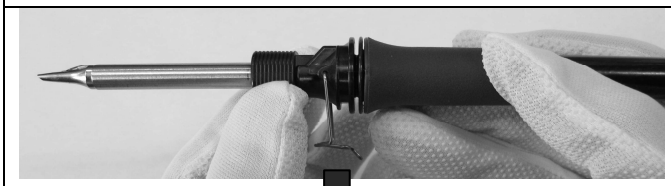
番号	品　名	型　番	
		ＴＢ－１１７５	
①	こて先	ＢＫ７シリーズ	ＢＫ１１シリーズ
②	ヒーター	ＣＥ－１００－１７５	
③	グリップ部	ＴＢ－１１７５ＧＰ	

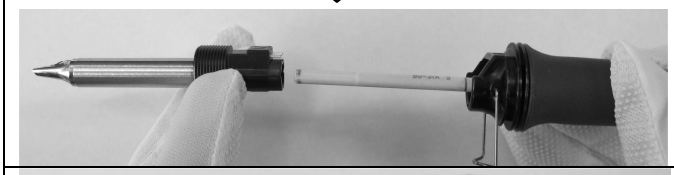
４．ＴＢ－１１７５のメンテナンス

こて先の交換方法　＆　ヒーター交換方法



① 電源を切り、こて先を安全な温度まで下げます。
② ロックワイヤーを外します。
（熱くない事を確認後）

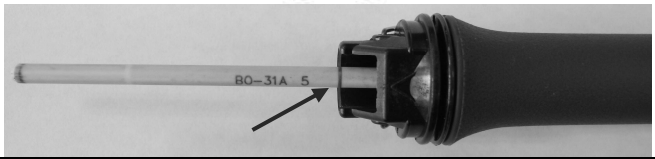




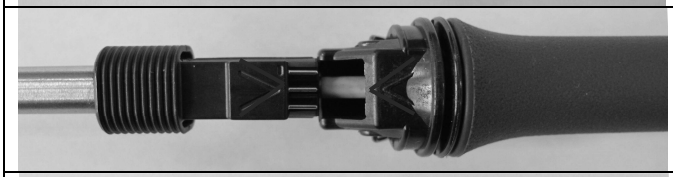
③ こて先の樹脂部分を持ち、真っすぐ
引っ張ります。
長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい時がありますが、冶工具は使用しないで下さい。

＊こて先交換のみの場合は⑥へ進んで下さい。
＊ヒーターを交換する場合は④へ進んで下さい。

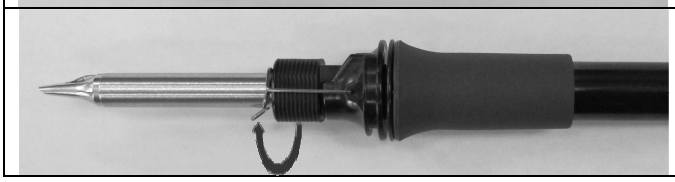
④ ヒーターを交換する場合は
更にヒーターを真っすぐ引っ張ります。



⑤ ヒーターをヒーター端子穴に
差し込みます。
(極性は有りませんので方向はどちらでも問題ありません)
ヒーターは根元まで、挿入して下さい。ヒーターのシルバーのラインがこてユニット端面と同一ラインになるのが目安です。



⑥ こて先を、「∧」印の合う場所に根元まで挿入します。



⑦ 最後にロックをして完了です。

５．標準仕様

こてユニット型番	ＴＢ－１１７５
ヒーター出力	１７５Ｗ
ヒーター電圧	１００Ｖ
こて先	ＢＫ７／ＢＫ１１
ヒーター	アルミナセラミック
リーク電圧	２．０ｍＶ以下（初期値）
アースライン抵抗	２．０Ω以下（初期値）
コード	ＥＰゴムコード：１．２ｍ

６．ＴＢ－１１７５の保証とサービス

（A） トラブルシューティング

症状	確認事項	処置
こてが熱くならない	①こてﾕﾆｯﾄとｺﾝﾄﾛｰﾗｰは確実に接続されておりますか？	こてﾕﾆｯﾄのｺﾈｸﾀをﾛｯｸして下さい。
	②ﾋｰﾀｰは切れていませんか？(導通確認)	ﾋｰﾀｰの交換
温度の異常表示 (急上昇･ｴﾗｰ表示等)	①こて先ｾﾝｻｰ部の劣化や断線の確認	こて先の交換
	②こて先とこてﾕﾆｯﾄは確実に接続されておりますか	こてﾕﾆｯﾄのﾛｯｸﾜｲﾔｰをこて先に装着して下さい。

（B） 保証について

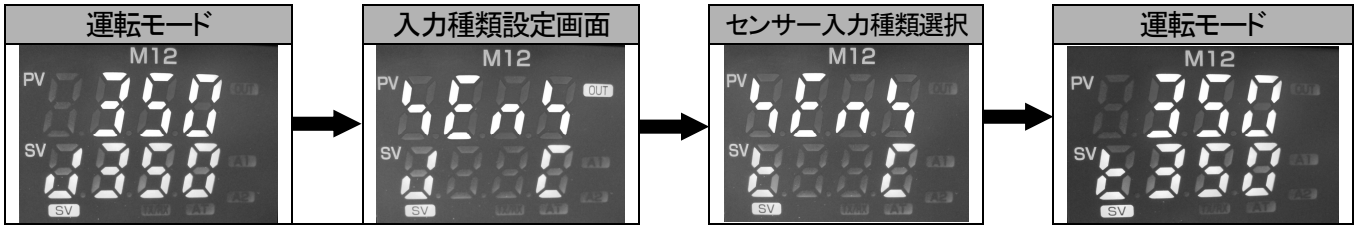
弊社の製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、
あるいは運送中の事故等による故障がございましたら、お買い上げ頂きました販売店、または弊社まで
ご連絡ください。なお消耗品を除く保証期間は、ご購入後１年間となっております。

（C） アフターサービスについて

本製品をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡下さい。

７．コントローラーセンサー種類設定

３章でも説明しておりますが、本製品は、**Kタイプ**はんだこてです。コントローラーに接続の際は、
コントローラーのセンサー入力種類を**Kタイプ**に設定して、ご使用してください。
(例)現行Ｍ１２コントローラーでの変更方法(その他のコントローラーはご購入時の取説を参照ください)
Ⅰ：運転モードより、▽キーを押しながら〇キーを３秒間押し続け、ＰＶ表示部に ｲﾆﾄ を
　　表示させ、入力種類設定画面に入ります。
Ⅱ：△キー（▽キー）にて適合するセンサー入力種類（ＳＶ表示部）を K　C に設定し、〇キーを７回押して運転モードへ戻ります。



日本ボンコート株式会社　☎０２９－２４１－２７２５　✉info@bonkote.co.jp